

# かわら版あおぼ消防通信 28号

平成28年1月発行：横浜市青葉消防署 協賛：青葉火災予防協会

## 火災件数・損害が増加！

### 【平成27年中の火災概況】

平成27年中の火災件数は54件で、前年と比較して16件の増加となり、死者1名、負傷者9名が発生しました。

出火原因の1位は放火、2位こんろ、3位たばことなっています。

### <原因別の出火事例と対策>

原因別	事例	対策
放火	屋外ののぼり旗やゴミ集積場に放火された	燃えやすい物を放置しない。ゴミは夜間に出さずに、決められた場所、時間に出す。
こんろ	グリル内の残溜油脂や食用油の過熱により出火	調理中にその場を離れない。キッチン周りは常に清潔にしておく。
たばこ	投げ捨て、吸い殻をゴミ袋に捨てて出火	寝たばこ、たばこの投げ捨てはしない。吸い殻は水をかけ、他のゴミと一緒にしない。

### <平成27年、26年の火災概況>

火災件数		平成27年	平成26年	増△減
火災件数		54件	38件	16件
火災種別	建物火災	29件	20件	9件
	車両火災	8件	7件	1件
	その他火災	17件	11件	6件

	平成27年	平成26年	増△減
焼損面積	508㎡	75㎡	433㎡
総死者数(放火自殺)	1人(0人)	0人(0人)	1人(0人)
負傷者	9人	3人	6人

1位	2位	3位	4位	4位
放火	こんろ	たばこ	ストーブ	電気機器

本年は、出火防止・被害軽減に向けた取組を強力に進めてまいります。

## 連続無火災表彰

区内での火災が増加しているなか、『荏田連合自治会が1年間連続無火災を達成しました。』それを受けて、11月20日(金)、青葉区連合自治会会長会会場で、感謝状の贈呈が行われました。

### ・無火災表彰

連合自治会の地域内で、一定期間火災が発生しなかったとき、その期間に応じて「市民防災の日」推進委員長(青葉区長)、横浜市消防局長、横浜市長から表彰されます。

### ・表彰の区分

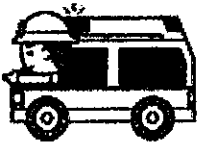
	表彰区分・期間		
	推進委員長 (区長)	局長	市長
1万世帯以上	半年間 (180日間)	1年間	2年間
5千~1万世帯未満	1年間	2年間	3年間
5千世帯未満	2年間	3年間	4年間

※世帯数の多い方が火災になる可能性が高いため、表彰までの期間が短くなっています。

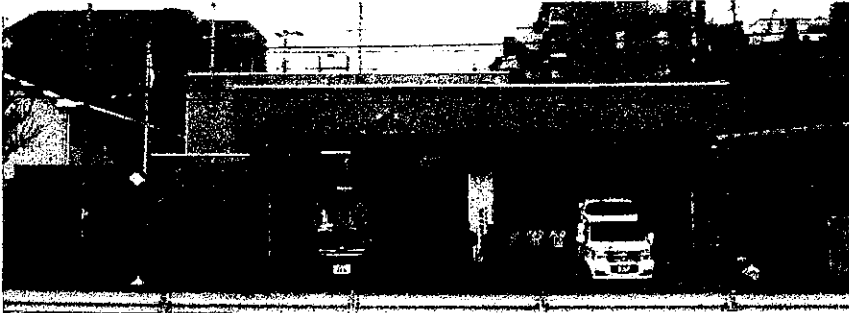
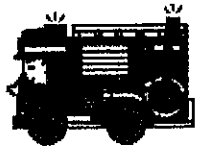


松澤荏田連合自治会会長(左)と小池青葉区長

# 消防出張所めぐり～元石川消防出張所～



青葉区には、青葉消防署の他に、6つの消防出張所があります。今回は、昭和48年6月28日に開設され、青葉消防署では最も歴史のある元石川消防出張所を紹介します。



## 【所在地】

青葉区美しが丘四丁目12番地

## 【電話】

045-903-0119

## 【受持区域】

あざみ野一丁目～四丁目  
美しが丘一丁目～五丁目  
美しが丘西一丁目～三丁目  
桂子田一丁目、元石川町  
新石川一丁目～四丁目

元石川消防出張所は、主要地方道横浜生田線に面しており、隣にはNTTの鉄塔があり目印になります。

職員は、所長以下21人で、あらゆる災害や救急活動に迅速かつ的確に対応できるよう訓練を実施し、災害に日夜備えております。

また、受持区域のたまプラーザ駅前では、消防広報の一環として消防音楽隊、ポートエンジェルス119による演奏等を年2回実施しております。



平成27年12月8日（撮影）



## 明けましておめでとうございます 災害の少ない一年になりますように



横浜消防局  
イメージキャラクター  
ハマくん

夏季期間は、グリーンカーテンを活用し、自然環境に配慮した活動を例年行っています。興味ある方は、職員が対応いたしますので、ぜひ来所してください。



## 所長 コメント



平成27年4月に着任しました高橋利勝です。受持区域の広さと小・中学校の多さに驚いておりますが、各種防災訓練や学校行事等を通じ、地域の方々とお会いできることを楽しみにしています。

## 青葉消防団の主な活動(1月・2月)

- 2月7日 女性消防団員活動事例発表会（保土ヶ谷公会堂）